SCSミュージカル研究所　クリスマス公演
クリスマスって大変！シリーズ第32弾　ミュージカル

ぶんぶん、シンギュラれる。



とあるお城のわがままお姫さま〝ぶんぶん〟とじいやたちメイドたちが、クリスマスをめぐって大騒動を引き起こす、SCS毎年恒例の『クリスマスって大変！』シリーズ。初演以来大筋不変のミュージカルコメディ！

作・演出・振付　梶賀千鶴子
音楽監督　ヒロセ純

2026年12月19日(土) ❶17:30
20日(日) ❷11:00 ❸15:00
（開場:30分前）

エル・パーク仙台 スタジオホール

チケット　3,000円（全席自由、前売・当日共、消費税込）

主催・チケットのお求め
一般財団法人 SCSミュージカル研究所
☎022-224-7051　✉info@scsmusical.com
インターネットからのチケットのお求め
www.scsmusical.com/tickets ⇒

シンギュラられる。





SCSミュージカル研究所　クリスマス公演
クリスマスって大変！シリーズ第32弾　ミュージカル

ぶんぶん、





写真は昨年のクリスマス公演より　(photography by Kashiwaya. Kiyoshi)

今年もクリスマスが近づいてきました。ＳＣＳのクリスマスといえば毎年恒例の『クリスマスって大変！』シリーズ。回を重ねて第32弾となります。とある国の、とあるお城のわがままお姫さま“ぶんぶん”とじいやたちメイドたちが、クリスマスをめぐって大騒動を引き起こす、初演以来“大筋不変”のミュージカルコメディ！

何やら、ぶんぶん姫が暮らす「とある国」では、すでに「シンギュラリティ」に到達してしまっているのでしょうか……。舞台では、姫の執事やメイドたちが今年話題になった時事ネタてんこ盛りで笑いを誘い、出演者によるおなじみのクリスマスソングでクリスマスムードを盛り上げます。もちろん、ぶんぶんが迷い込んでしまう「とある村」では、おなじみのオモシロ家族“ひいらぎ家”も登場、心温まる交流が繰り広げられます。

一年の締めくくりはＳＣＳのクリスマスミュージカルで、心やすらぐ楽しいひとときをお過ごしください！

作・演出・振付：梶賀千鶴子　音楽監督：ヒロセ純
音響：緒方晴英（コルチバーレ）　照明：小野光司（ファンライト）
出演：ＳＣＳドリームキャスト





仙台市青葉区一番町４-11-１　三越定禅寺通り館６階
地下鉄：南北線　勾当台公園駅下車（南１出口から地下道で連結）
東西線　青葉通一番町駅下車（北１出口から
アーケードを北へ徒歩約10分）
バ　ス：商工会議所前　または　定禅寺通市役所前下車

Google マップ

一般財団法人　ＳＣＳミュージカル研究所

1990年創立。2020年一般財団法人となる。（ＳＣＳは Sustainable Children's Stage の略）。仙台を中心に創作ミュージカルの公演・制作・指導を行っている団体。芸術監督をミュージカル作家、演出家の梶賀千鶴子、代表理事を廣瀬純が務める。上演したオリジナル作品数は180以上に及び、地方自治体などから受託制作したミュージカル作品も多数上演している。

研究所には現在幼稚園児から70代までの約90名が所属し、仙台市の専用稽古場でレッスンや作品稽古を行っている。創立以来ミュージカル上演活動を通じた全世代向け人材育成を柱として事業を展開する一方、当研究所を経て劇団四季、宝塚歌劇団、商業演劇の舞台俳優などプロの道へ羽ばたいていった研究生も輩出している。